

第299回

都立大塚病院 地域連携医科研修会

WEB開催

日時

令和5年10月12日（木）

19:30~20:30

演題：「小児の腹部救急」

講師：小児外科 医長 花田 学

カリキュラムコード： 53

※日医生涯教育講座参加証（1単位）は後日郵送させていただきます。

小児の腹痛を主訴とする病態は多彩であり、また、年齢によっても症状や病状の進行が異なるため、診断に難渋することがある。小児急性腹症の横断的見方や見逃してはならない点について—小児外科医の視点から述べさせていただき診療の一助になればと思います。多いのは便秘や急性胃腸炎であるが、その中で時に緊急疾患に遭遇すると思われます。小児の急性腹症で最重症と思われる代表的疾患は腸回転異常症による中腸軸捻転などの絞扼性イレウスであり、急激な腹痛、胆汁性嘔吐などを呈する。救命のために緊急手術の適応である。発見が遅れば、腸管壊死の進行により腸管大量切除になることもある。次に病状経過が大事である。感染症から急性腹症に移行していったのではないかと疑われる病態も急性虫垂炎や腸重積症などにみることがある。腸管疾患でなくとも急性陰囊症、ヘルニア嵌頓、尿閉、水腎症などでも腹痛を呈し、腹部以外の診察も念頭においていただければと考える。

お申し込み方法

- Web 開催（Cisco webex） お申し込み頂いた全ての方のご参加が可能です
- ご希望の方は下記掲載内容を右下の Google フォームに入力ください（参加無料）
 - ①氏名 ②職種 ③メールアドレス ④所属施設名 ⑤所属医師会 ⑥電話番号
 - ⑦日医生涯教育講座参加証希望有無（※医師のみ） ⑧住所（⑦で「有」の方）
- 申し込み締め切り日：令和5年10月5日（木）
- 開催前に招待メールを送らせていただきます。
前日までに届かない場合は恐れ入りますが下記担当までご連絡ください。

【お問い合わせ先】大塚病院 患者・地域サポートセンター 地域連携支援グループ 田中
電話 3941-3211 内線 2138

★右下の QR コードよりお申込みください

